

**令和6年度
中部圏域障がい者地域自立支援協議会
第9回運営会議**

日時：令和6年12月18日（水）13：30～15：30

場所：オンライン

参加者：別紙の通り

○報告事項

(1) 市町部会報告

(湯梨浜町) 第二回会議開催時期未定。

(琴浦町) 開催時期未定。

(倉吉市) 第五回会議を1月16日実施予定。前回の支え愛まちづくり・地域作りの話を踏まえて今後の活動について協議予定。

(2) 課題別部会報告

<全体会>

(北栄町) 次回会議検討中。

⇒ (事務局) 全体会の内容について次回以降の運営会議で事前打ち合わせをしたい。

⇒ (北栄町) 了承。

<ホームヘルプサービス部会>

(北栄町) 次回会議検討中。

<相談支援部会>

(事務局) 第五回会議を11月29日に開催。グループスーパーヴィジョンを実施。11月7日の意見交換会について振り返り。

<就労支援部会>

(事務局) 三朝町に代わり報告。12月17日～20日にかけて圏域内就労支援事業所において事業所訪問を実施中。3受け入れ事業所に対し、4事業所より延べ10名の申込。次回部会は1月中旬の予定。

<子ども支援部会>

(湯梨浜町) 第三回会議を令和7年2月開催予定。議題未定。児童発達支援センターについて県主催で圏域ごとに市町村連携会議開催予定。

<医ケア児者部会>

(湯梨浜町) 第三回会議を令和7年1～2月開催予定。来年度の検討事項について協議。

<地域移行支援部会>

(琴浦町) 年度内に第一回会議を実施予定。委員の委嘱を進める。

<あいサポートフェスタ実行委員会>

(琴浦町) 12月1日にエースパック未来中心で実施。およそ350人の来場があった。令和7年1月10日の第五回実行委員会にて実施報告を行う。来場者アンケートや委員の意見を元に、次回に向けた

協議を行う。令和7年度のあいサポートフェスタは、準備日が令和7年12月19日、当日が12月20日の予定。また、別会場の利用も検討中。

⇒（湯梨浜町）国の定めた障害者週間の時期と異なるが良いか。

⇒（倉吉市）障害者週間に関連したイベントで、例年は時期を合わせて開催しているが、必ずしも期間中に開催するものではないと考える。

○その他

(1) 県自立協 相談支援部会について（倉吉市）

（倉吉市）中部に代わり報告。11月7日開催。

- ・相談支援専門員初任者研修修了者数、相談支援事業所数、相談支援専門員一人あたり計画作成数等、県全体、圏域ごとの数字を報告。
- ・相談支援専門員配置人数について県全体で増加傾向にあり、県障害福祉サービス利用コーディネート機能強化事業の効果も一部ある。本補助金の要件について常任専従が原則だったが、一部兼務を認めると見直しあり。
- ・主任相談支援専門員の圏域を超えたネットワーク体制を構築することを目的とし、基幹連絡会で情報共有。
- ・地域生活支援拠点について、緊急時の定義がうまく機能しているか今後確認が必要。各圏域の課題を県の部会で共有し、拠点整備に落とし込んでいきたい。今後も情報共有、協議の協力をお願いしたい。

⇒（りんくす）西部は事業所が減り、厳しい状況だと聞いた。中部も事業所が1カ所増えたが、一人あたりの計画の作成数は多いまま。このあたりの情報はるか。

⇒（倉吉市）中部に確認する。

(3) 権利擁護部会について

（はっぴい）運営会議で権利擁護部会として障がい者虐待や差別解消について情報共有することになっているが、現在はどのような状況か。

⇒（倉吉市）権利擁護ネットワーク会議に中部河本氏が委員となっており、その内容は運営会議で共有していく。

⇒（はっぴい）事例を検証する場にしても良いと考える。

(2) 地域移行支援部会

（はっぴい）県・保健所の連絡会があるが、中部圏域の部会はどのような内容にするのか。

⇒（倉吉市）R6年3月の第1回地域移行部会（にも包括）の時にも整理したが、県の連絡会は個別ケースの対応について議論。中部圏域では個別ケースの対応から出てきた制度・体制的な課題の検討を行う場と整理している。また、倉吉病院入院患者の地域移行をまずは1件目指していたが、進んでいない状況。現在は保健所と病院訪問していると中部から聞いている。次の部会では現状報告やヒアリングを元に圏域としてどう取り組むか協議したい。今後方針について運営会議の場で協議していきたい。

〈次回日程について〉（予定）令和6年1月22日（水）13：30～15：30 オンライン